



安良村前面の浜に散らばる津波石



下地島の津波石・帯岩



佐和田の浜（宮古島市）に打ち上げられた津波石

明和津波襲来 250 年 津波の痕跡を探る

- 過去の自然災害からその脅威をかいま見る -

3 / 27 (土) 2021

14時～16時
(開場13時30分)

**入場
無料**

会 場: 沖縄県立博物館・美術館
博物館講座室(50席)

受 付: 事前申込(電話・来館)
※2/27(土)より受付開始

講 師: 山本 正昭(考古担当)

今年には明和津波が襲来して 250 年という節目にあたります。また、東日本大震災から 10 年が経過した年でもあり、例年以上に防災意識が高まる一年になることが予想されます。

本講座では古い時代の地震・津波から学べることについてお話しします。

※新型コロナウイルスの状況によっては中止または一部変更の可能性があります。

- お願い
- ・発熱や風邪、体調の優れない方は参加をご遠慮ください。
 - ・マスク着用、手指の消毒をお願いします。
 - ・健康状態の聞き取りにご協力をお願いします。
 - ・ご自宅にて検温を必ず行ってください。
 - ・新型コロナウイルス接触アプリ(COCOA/RICCA)の活用をお願いします。

ミニ企画展

「明和津波襲来 250 年 大津波の痕跡を探る - 発掘調査で確認された、いわゆる明和津波の痕跡 -」

開催日程: 令和 3 年 4 月 20 日～6 月 13 日

場 所: おきみゅー 1 階エントランスホール **観覧無料**

あなたの沖縄に出会う